

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	犬山市家庭教育支援チーム (呼称:特定非営利活動法人こどもサポートクラブ東海) URL: https://kodomo-sct.org
②活動拠点	愛知県犬山市字鳥屋越 36 番地6
③活動範囲	犬山市
④組織体制	個人会員 90 人、 賛助会員 企業 34 社 ・教育委員会委員 2 人・子育てネットワーカー 5 人・民生委員 3 人 ・保育士 8 人・教諭 11 人(現役・元)・地域子育て支援士 1 人 ・市長 1 人・市議員 2 人・保護司 2 人・子育て支援カウンセラー 1 人 ・子育て支援員 1 人 他
⑤活動開始年度	2007 年度 (2009 年法人化)
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 理事長 三輪 宮子 (TEL)090-8498-2015 (E-mail) info.kodomo.sct@gmail.com

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☒ 保護者等への地域の居場所づくり ☒ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) ☒自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒ その他(犬山市統合保育支援員派遣事業の委託)
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☒ 小学生(高学年) ☒ 中学生 ☒ 高校生以上 発達障がいや 不登校のの子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容	【具体的な活動内容】 子どもの体験活動 ・こどもカルチャー講座(PC・木工・手芸・科学・ドローン・獣医体験など) ・自然教室(山や川での体験) 学校支援活動 ・未来園などでの茶道指導ボランティア(月1回) ・発達障がいをもつ子の小学校での支援ボランティア 親子の相談場所 ・発達凸凹”こんぺいとうの会“月1回(勉強会・情報交換会・親子のあそび) ・子育て広場(子育て相談・不登校相談・知育玩具で遊ぶなど) 地域の居場所 ・フードパントリー (“みんなのお家 ひなたぼっこ”との連携) ・小規模避難所機能を持つ事務所での防災、減災体験 委託事業 ・犬山市の未来園における統合保育支援員の派遣 講演会・養成講座など毎年開催(チラシは3市町の小学校全員配布) ・発達障がいや子育てに関する講演会を、専門家を呼んで開催 家庭訪問型子育て支援事業 ・ホームスタート・いぬやま オーガナイザー4人、ホームビジター14人
④活動の成果 (活動実績がある場合)	・犬山市内の小学校への、学習支援ボランティア(2007年より) ・夏休みこどもカルチャー講座(2007年より) - 毎年、2日間で約30講座、延べ参加者 約1,000人 - 現在は、地域の大学との連携で 大学内での1日カルチャー講座 ・特別支援教育・療育等の勉強会、支援員養成講座など、毎年開催 ・犬山市統合保育支援員派遣事業委託(2016年より) ・家庭訪問型子育て支援事業 ホームスタート・いぬやま(2023年度より) ・愛北漁業協同組合との連携 木曽川探検・鮎のつかみ取り 等
⑤活動財源 (複数チェック可能)	☐ 文部科学省補助事業(事業名:) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☐ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☒ その他の支援により活動を実施 (会員の年会費、寄付金、助成金、犬山市委託事業費)